

鴨川市教育委員会 12月定例会会議録

1 日 時 平成26年12月19日(金) 開会 午後2時00分
閉会 午後4時00分

2 場 所 天津小湊支所2階会議室

3 出席委員 (1) 根本新太郎 (2) 村上修平 (3) 石井千枝
(4) 吉原里夏 (5) 野田 純

4 出席職員 (1) 前田恵美子 (2) 石井利彦 (3) 吉田尚史
(4) 金高 節

5 委員報告

- ・吉原委員から、12月13日に低学年ドッジボール大会を参観したこと、1、2年生の参加が若干少なく感じたが、学校別の他に混合チームもあり、全体としてはかなり盛り上がった大会になったこと、14日にQVCマリーンフィールド球場で千葉ロッテ後援会主催による野球大会があり鴨川選抜野球チームが出場したが、残念ながら惜敗したこと、なかなかプロの球場で試合をすることがないのでよい経験になったのではと思ったこと、等の報告がなされた。
- ・石井委員から、特にないとの報告がなされた。
- ・村上委員から、市内のインフルエンザの状況を教えてほしいとの意見が出された。
- ・根本委員から、12月3日から市議会が始まったとの報告がなされた。

6 教育長報告

- ・11月22日に山口順一杯中学生陸上競技大会があったこと、男子の部で鴨川中学校が優勝しうれしく思ったこと、元教育長の山口先生の尽力でできた陸上競技場で毎年大会が開催され、ここ数年は鴨川勢があまり成績が振るわなかったが、今年は大変素晴らしい成績を収めたこと、23日に鴨川市民音楽祭があったこと、会場だった市民会館の老朽化が目にとまったこと、30日に青少年健全育成大会があったこと、作文の部と標語の部でよい作品が紹介されたこと、12月1日に城西国際大学観光学部で留学生用のヴィレッジができるということで起工式に出席したこと、これまで市内のアパート等に留学生が住んでいたが、これからはいろいろな面で楽になるのでよかったこと、12月1日に多目的施設整備検討委員会があり全体のイメージが少しずつ明らかになってきたこと、様々な意見があったが1月中には大体の基本構想がまとまること、3日から市議会が始まり8日と9日に一般質問があったこと、佐々木議員から

学力向上、ICT教育、地方教育行政法改正の3つの質問があり、答弁が少し長くなったが教育委員会の考え方を説明したこと、佐藤拓郎議員から子育て支援の観点から給食費の減額または免除についての質問があり、今後検討していくと答弁したこと、渡辺仁議員から文化財の活用等について質問があり、現状と今後の展望について答弁したこと、10日の議案質疑については教育委員会の所管はなかったこと、13日に房総の郷土芸能2014が市民会館であり、鴨川市からは北風原の鞆鼓舞や和泉の三役、館山市からは竜岡の神楽舞や南房総市からは小戸の初午祭りなどが演目として上演されたこと、その中でも和泉の三役では庄司副市長が竹を一刀両断し見事だったこと、12月15日に東京オリ・パラ鴨川市対策推進本部会議がありモニターキャンプを実施するため専門委員会の設置が了承されたこと、等の報告がなされた。

- ・前田学校教育課長より、本日現在、インフルエンザによる欠席が東条小学校で12名、田原小学校では5名、鴨川中学校では昨日の状況で2名であること、田原小学校においては4年生が12月10日から12日まで、3年生が12月15日から17日まで、インフルエンザによる学級閉鎖があったこと等の報告がなされた。

7 議 事

(1) 「鴨川市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則の制定について」

- ・前田学校教育課長より、「鴨川市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則の制定」について、資料をもとに説明がなされた。
- ・村上委員から「天面の一部」が「天面」、「畑の一部」が「畑」となっているがどうしてかとの質問があり、前田学校教育課長より、現在の天面の一部が江見小学校と太海小学校の双方にかかっているが、統合する後の江見小学校では天面すべてが学区となること、同様に畑の一部が江見小学校と曾呂小学校の双方にかかっており、統合した際は畑地区すべてが学区となるため、との説明がなされた。
- ・その他に質疑なく、全員の了承が得られた。

(2) 「鴨川市立小学校及び中学校文書管理要綱の一部を改正する訓令の制定について」

- ・前田学校教育課長より、「鴨川市立小学校及び中学校文書管理要綱の一部を改正する訓令の制定」について、資料をもとに説明がなされた。

- ・質疑なく、全員の了承が得られた。

(3) 「鴨川市立幼稚園文書管理要綱の一部を改正する訓令の制定について」

- ・前田学校教育課長より、「鴨川市立幼稚園文書管理要綱の一部を改正する訓令の制定」について、資料をもとに説明がなされた。

- ・質疑なく、全員の了承が得られた。

(4) 「鴨川市教育委員会公印規程の一部を改正する訓令の制定について」

- ・前田学校教育課長より、「鴨川市教育委員会公印規程の一部を改正する訓令の制定」について、資料をもとに説明がなされた。

- ・質疑なく、全員の了承が得られた。

(5) 「鴨川市学校事務共同実施要綱の一部改正について」

- ・前田学校教育課長より、「鴨川市学校事務共同実施要綱の一部改正」について、資料をもとに説明がなされた。

- ・根本委員から、「共同実施主任」が改正案で「共同実施主任等」になったが、等と

は何を指すのかとの質問があり、前田学校教育課長より、グループリーダーや地区責任者を指すものであること、新旧対照表にあるように現在は教育委員会から指定した業務をすべて共同実施主任の審査・確認を通して、各学校の所属長の決裁を受けなければならないが、効率性に欠けるため、今回の改正でグループリーダーや地区責任者の審査・確認でも各学校の所属長の決裁を受けてもよいとするものとし、事務処理の効率化を図るものであるとの説明がなされた。

- ・その他に質疑なく、全員の了承が得られた。

(6) 「鴨川市立学校体育施設開放に関する規則の一部を改正する規則の制定について」

- ・吉田スポーツ振興課長より、「鴨川市立学校体育施設開放に関する規則の一部を

改

正する規則の制定」について、資料をもとに説明がなされた。

- ・質疑なく、全員の下承が得られた。

8 その他

(1) 各課長から、「1月の教育委員会行事予定」について、資料をもとに説明がなされた。

- ・吉田スポーツ振興課長から、日本車椅子バスケット連盟及び関東車椅子バスケット連盟の協力のもと、東京オリンピック・パラリンピック招致の関連で2つの事業を実施することになったこと、一つは、県政策企画課が所管する事業である「車椅子バスケットボール交流会」が鴨川市市制十周年記念行事の一環として1月31日午後には亀田医療大学を会場に開催されること、元車椅子バスケット日本代表であり、現在、千葉県教育委員でもある京谷和幸氏を講師に講演会、その後、千葉ホークスチームの協力による小学生を対象とした車椅子バスケットボール体験会を実施すること、もう一つは、県観光企画課が所管する事業である「車椅子バスケットボール鴨川モニターキャンプ」が、鴨川中学校体育館を会場に2月20日から22日までの3日間にわたり開催されること、選手やコーチを含め20から35名程度の方々が来訪されること、この事業は東京オリンピック・パラリンピック鴨川市対策推進本部が受け皿となるが、具体的には専門委員会を設けて準備を進めていくこと、また、公益財団法人総合健康推進財団関東支部から講師を招き、宿泊施設等、積極的なサービスの向上を図るため、宿泊施設等従事者研修会を1月20日から22日までの3日間で行う予定であること、との説明がなされた。

(2) 前田学校教育課長から、江見3地区の小学校が閉校するにあたり、後日、閉校記念式典のご案内を発送させていただくとの説明がなされた。

根本委員長は、一切の審議の終了を告げ、閉会を宣言した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

平成27年1月26日

鳴川市教育委員会 委員長

委員長職務代理者

教育次長

会議録作成者 蒔 苗 茂